

テーマは「6次産業化について（令和6年度6次産業化総合調査結果）」

ポイント

農業生産関連事業（農産物直売所、農産加工等）による所得の増大をもたらす取組を総合的に調査する、令和6年度6次産業化総合調査結果が令和8年3月31日に公表されました。

農業生産関連事業の年間総販売（売上）金額は、全国では前年度比0.7%増の2兆2,244億円、福島県では5.4%減の512億8,000万円となりました。

このうち農産物直売所については、全国に比べて福島県の「野菜類・果実類」の販売金額が大きく減少しており、このことが福島県の総販売額の減少に影響しています。

全国は前年度に比べ年間総販売（売上）金額微増

全国の農業生産関連事業の年間総販売（売上）金額は2兆2,244億円となり、前年度から0.7%増加しました（表1）。

業態別の販売額は、農産物直売所が1兆1,344億円（前年度比0.7%増）、農産加工が1兆61億円（同0.6%増）となりました。

この販売構成比をみると、農産物直売所が51.0%で最も高く、次いで農産加工が45.2%を占めています（図1）。

農産物直売所の年間販売金額を品目別にみると、野菜類や果実類の販売額が減少した一方で米の販売額が増加しました（図2）。

表1 農業生産関連事業の業態別年間総販売（売上）金額（全国）

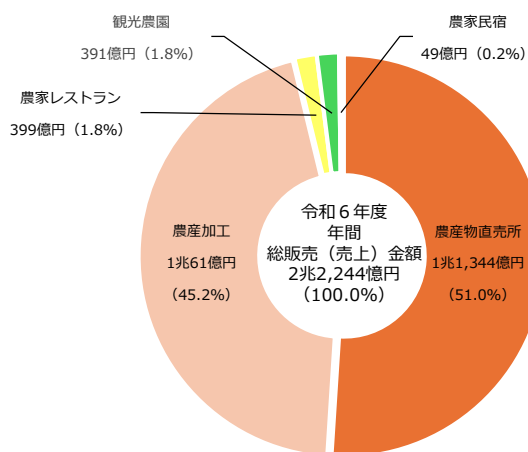
単位：100万円

区分	年間総販売（売上）金額	農産加工	農産物直売所	観光農園	農家民宿	農家レストラン
令和5年度	2,208,274	999,786	1,126,420	37,281	5,352	39,434
6	2,224,434	1,006,107	1,134,381	39,113	4,933	39,900
対前年度比（%）	100.7	100.6	100.7	104.9	92.2	101.2

資料：農林水産省統計部「令和6年度6次産業化総合調査」

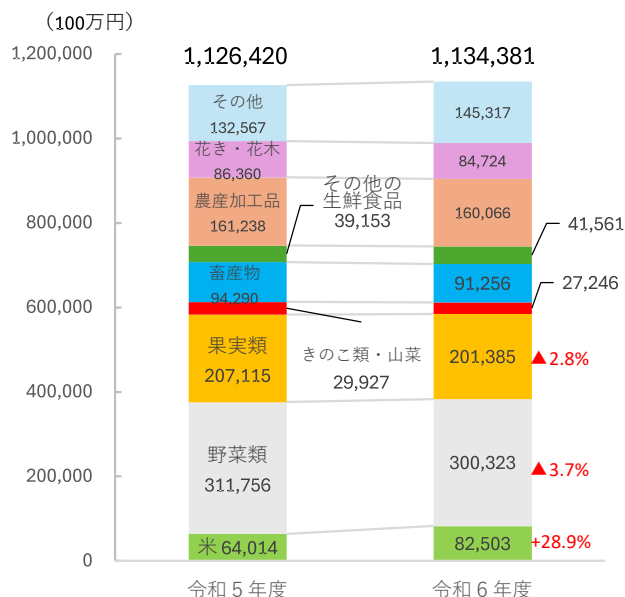
注：統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下同じ。）。

図1 農業生産関連事業の業態別年間総販売（売上）金額（全国）



資料：農林水産省統計部「6次産業化総合調査」をもとに東北農政局福島県拠点が作成（以下、表4、図6まで同じ。）。

図2 農産物直売所の品目別年間販売金額（全国）



「6次産業化総合調査」結果はこちらをご覧ください。
<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/rokujika/index.html>





福島県は前年度に比べ年間総販売（売上）金額5.4%減少

福島県の農業生産関連事業の年間総販売（売上）金額は512億8,000万円で、前年度に比べ5.4%減少しました（表2）。

業態別の販売額をみると、農産物直売所は275億4,900万円（前年度比12.9%減）となった一方、農産加工は221億800万円（前年度比5.7%増）となりました。

この販売構成比をみると農産物直売所が53.7%、次いで農産加工が43.1%と、全国と同様にこの2業態で全体の9割以上を占めており、福島県は全国に比べて農産物直売所の構成比が高くなっています（図3）。

さらに農産物直売所の年間販売金額を品目別にみると、米や畜産物の販売額が増加した一方、野菜類や果実類の販売額が減少したため、福島県の総販売額の減少に影響しています（図4）。

表2 農業生産関連事業の業態別年間総販売（売上）金額（福島県）

		単位：100万円				
区分	年間総販売（売上）金額	農産加工	農産物直売所	観光農園	農家民宿	農家レストラン
令和5年度	54,218	20,919	31,616	553	371	759
6	51,280	22,108	27,549	562	276	785
対前年度比（%）	94.6	105.7	87.1	101.6	74.4	103.4

図3 農業生産関連事業の業態別年間総販売（売上）金額（福島県）

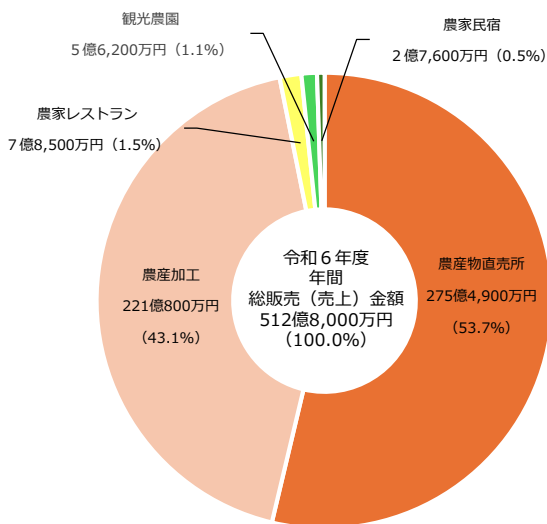
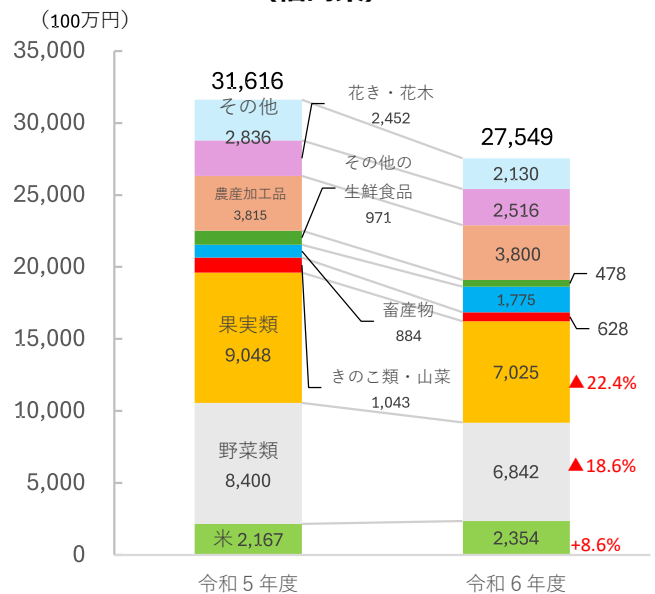


図4 農産物直売所の品目別年間販売金額（福島県）



💡 6次産業化とは？

「一次産業としての農林漁業と、二次産業としての製造業、三次産業の小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組」です。

出典：「地域資源を活用した農村漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」（六次産業化・地産地消法）

💡 6次産業化総合調査とは？

6次産業化総合調査は、農業者、漁業者等による農水産物の生産関連事業による所得の増大をもたらす取組を総合的に調査し、6次産業化の施策推進に必要な資料を整備することを目的としており、具体的には以下の事業を営む事業所を対象に販売（売上）金額、従事者数等を調査しています。

農業生産関連事業：農産加工、農産物直売所、観光農園、農家民宿及び農家レストラン

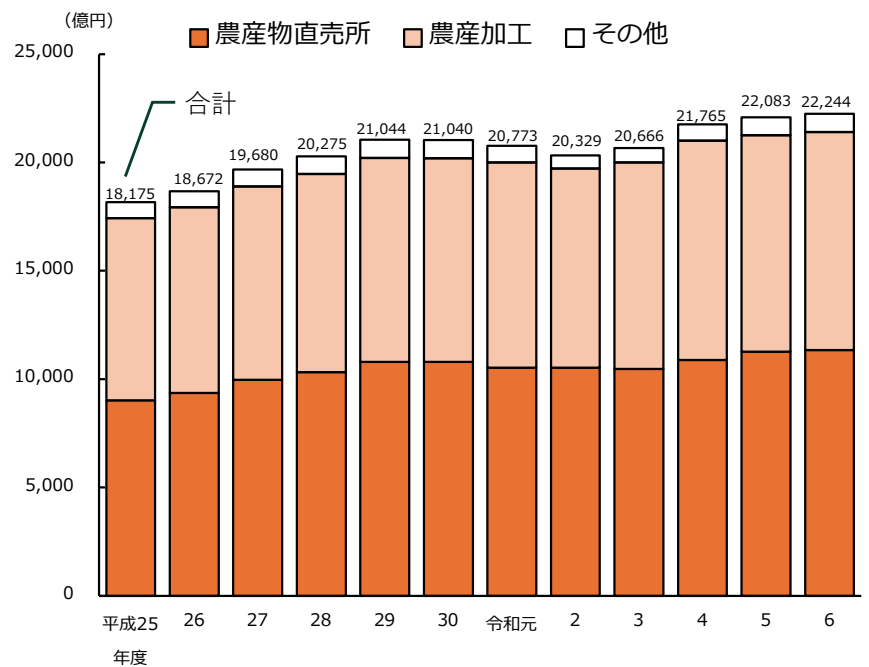
漁業生産関連事業：水産加工、水産物直売所、漁家民宿及び漁家レストラン

表3 農業生産関連事業の業態別年間
総販売（売上）金額（全国）

単位：億円

年度	農産物直売所	農産加工	その他
平成25年度	9,026	8,407	742
26	9,356	8,577	739
27	9,974	8,923	784
28	10,324	9,141	811
29	10,790	9,413	842
30	10,789	9,404	848
令和元	10,534	9,468	770
2	10,535	9,187	608
3	10,464	9,533	670
4	10,879	10,128	758
5	11,264	9,998	821
6	11,344	10,061	839

図5 農業生産関連事業の業態別年間
総販売（売上）金額の推移（全国）



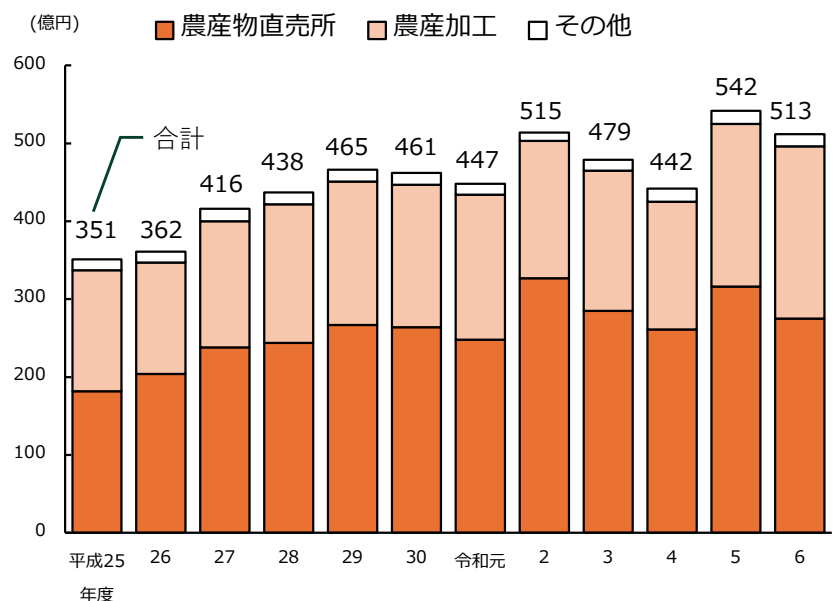
注：「その他」は、観光農園、農家民宿及び農家レストランである（表4、図6も同じ）。

表4 農業生産関連事業の業態別年間
総販売（売上）金額（福島県）

単位：億円

年度	農産物直売所	農産加工	その他
平成25年度	182	155	14
26	204	143	14
27	238	162	16
28	244	178	15
29	267	184	15
30	264	183	15
令和元	248	186	14
2	327	176	11
3	285	180	14
4	261	164	17
5	316	209	17
6	275	221	16

図6 農業生産関連事業の業態別年間
総販売（売上）金額の推移（福島県）





農林水産省「6次産業化」ホームページの紹介

会見・報道・広報

政策情報

統計情報

申請・お問い合わせ

農林水産省について

ホーム > 農村振興 > 地域資源活用価値創出の推進 > 6次産業化

農林漁業の6次産業化



6次産業化の政策について

6次産業化について

- 6次産業化の概要(PDF: 276KB)
- 6次産業化の優良事例
- 6次産業化の取組事例
- 6次産業化の商品事例

地域資源を活用した価値創出について

6次産業化を発展させて、地域の文化・歴史や森林、景観など農林水産物以外の多様な地域資源も活用し、農林漁業者はもちろん、地元の企業なども含めた多様な主体の参画によって付加価値を創出する事業について掲載しています。

「農林漁業の6次産業化」

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/inobe/6jika/index.html>



農林水産省の農林漁業の6次産業化のホームページでは、全国の取組の優良事例など様々な情報を掲載しています。



地域の農業を見て・知って・活かすDBの紹介

地域の農業を見て・知って・活かすDB～農林業センサスを中心とした総合データベース～



農林水産省の統計情報のホームページでは、「地域の農業を見て・知って・活かすDB」を公開しています。

このDBでは、農業集落（全国約15万）を単位として、農林業センサスの結果と各種情報とを組み合わせ、農林水産省が独自に加工・再編成したデータを提供しています。

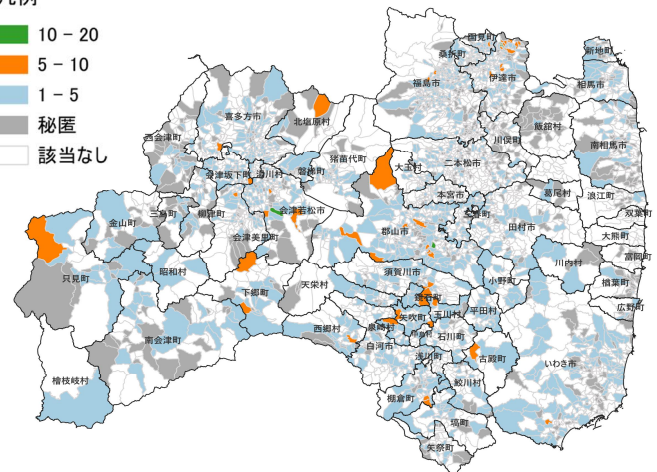
掲載データを活用して地域の現状を「見える化」したり、国勢調査や行政情報と組み合わせ分析することができます。

例：分析結果を農業集落別に色分けした地図

農業生産関連事業を行っている経営体数

凡例

- 10 - 20
- 5 - 10
- 1 - 5
- 秘匿
- 該当なし



資料：農林水産省「2025年農林業センサス」をもとに
東北農政局福島県拠点が作成

「地域の農業を見て・知って・活かすDB」
https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/shuraku_data/index.html



-お問い合わせ-

東北農政局 福島県拠点

〒960-8021 福島県福島市霞町1-46

TEL:024-534-4142 (内線150・151)

福島県拠点のWebサイトはこちら
<https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/hukusima/index.html>

